

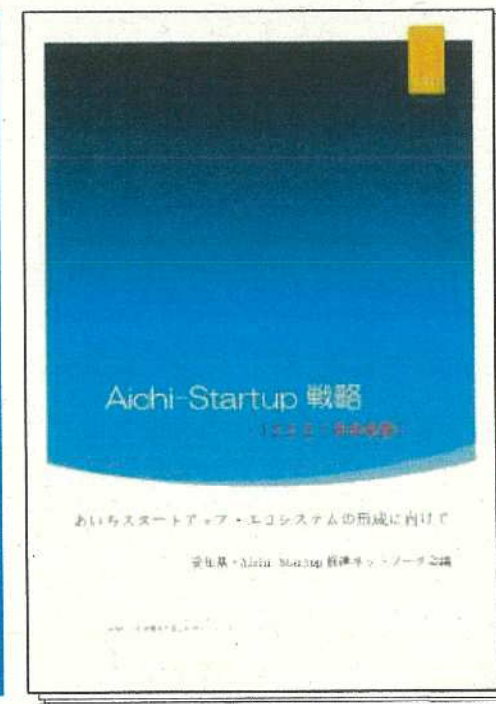
Aichi-Startup 戦略

Aichi-Startup 戦略の枠組み

地域総合戦略
「Aichi-Startup 戦略」

- 愛知県独自のスタートアップ・エコシステム形成に向け、2018年10月に「Aichi-Startup 戦略」を策定（2021年3月改定）。企業、大学、経済団体、支援機関、金融機関、行政など関係者の施策をパッケージ化（85の支援プログラムを位置づけ）。
- スタートアップの創出・育成・展開・世界進出への流れと、有力スタートアップを世界から誘引する流れの両面から展開。
- 政策の中核として「ステーションA iプロジェクト」を位置づけ、ハード・ソフトの施策を、日本の中心であるここ愛知で集中的に展開。
- 2024年10月の供用開始を目指して、PFI法に基づくBTコンセッション方式で「ステーションA i」の整備を推進。
- それまでの間、「プレ・ステーションA i」（WeWork グローバルゲート名古屋）で総合支援。
- 海外のスタートアップ支援機関・大学等と連携（現在、10機関・大学）を強化し、「ステーションA i」を中核としたスタートアップ・グローバルコミュニティを形成。
- 世界最有力のスタートアップ・エコシステムとの融合により、世界に類例のない国際的なイノベーション創出拠点を目指す。

PRE-**Ai**
STATION



《Aichi-Startup 推進ネットワーク会議》 〔Aichi-Startup 戦略策定主体〕

愛知におけるスタートアップ支援コミュニティを形成
【メンバー数 204 者（2021年8月19日現在）】

15 大学	19 金融機関
130 企業	25 団体
4 学識者	11 行政機関

